



# “さくらの会”便り

発行責任者	会長 田中 明
編集責任者	事務局長 上原 栄
Tel.0773-22-7859	

ーリラックスできて、はげまし合うところ、勇気を与えられるところー

# 田中明さんが会長に

## 第13回 定期総会

# 「元気が出ました」

第13回定期総会は4月23日綾部市保健福祉センターで開かれました。

会員26名と傍聴者兼支援者1名とが参加。

活動経過報告、財政報告が承認され、活動方針では、グループ訓練のフォローアップの開催、途切れていたカラオケ交流会を年3回開くこと等を決めました。

組織の見直しをし、世話役代表から事務局長に変更し、会長に、田中明さんが選出されました。

大会決議では、昨年に引き続き「高次脳機能障害に関する京都北部における支援センターの設置と支援コーディネーターの配置を求める決議」を採択し、総会を終えました。

今後関係する京都府知事、綾部市長、福知山市長、舞鶴市長へ決議書の内容を踏まえた要望を提出します。

午後は、「キャメルズ」による美しいハーモニーをによる歌を楽しみました。

また、交流会では、ボランティア「山ぼうし」の5人の皆様による喫茶「抹茶（お菓子付）とコーヒー」を楽しみました。

お茶を楽しみながら参加していただいた兵庫県立大学の三谷雅純准教授や京都府立医科大学附属北部医療センターの平野



哲雄先生のアドバイスを受け、当事者の将来や介護者の苦勞など、それぞれの思いを発言し交流を深め、参加者のみんなが元気を持ち帰りました。

# 新役員です

- |                              |       |
|------------------------------|-------|
| <会長>                         | 田中 明  |
| <副会長>                        | 栗野 勝彦 |
| <脳外傷高次脳機能障害リハビリテーション実行委員会担当> | 高橋 宏  |
| <事務局長>                       | 上原 栄  |
| <会計>                         | 富永 幸雄 |
| <会計 グループ訓練担当>                | 上原 保子 |



# 心打たれました

4月23日、中丹高次脳障害者と家族の会「さくら」の総会に初めて参加しました。役員様を中心に審議されていく総会次第。全て前向きに討議されて熱意を感じました。

午後からの交流会では、美しいハーモニーが会場に溢れ、歌声の輪が広がりました。

ボランティアさん方が点てて下さる抹茶やコーヒーに喉を潤しながらの交流会。

障害のある方も、介助されているご家族の方も日常生活の様子を出し合い、会員様同士の真剣な交流に心打たれました。外部から来ていただいた医療支援の方々のアドバイスを頂けたことは本当に良かったと思えました。

このような家族の会がまだ組織化されていなかった過去、私自身長い暗闇のトンネルの中で灯りを求めた過去の介護生活とオーバーラップさせながら聴き入っておりました。

「さくらの会」が、心の輪・話・和が確実に保たれていることに感動しました。

今後、中丹高次脳障害者と家族の会「さくら」が更に発展していくことを祈っています。

(K・M)



# 和気あいあい

総会に初めて参加しました。

和気あいあいの雰囲気の中で、会員さんから声をかけて頂き、楽しい催しであたたかい総会でした。

息子が出させてもらえて良かった。楽しかったです。これからもよろしくお願いします。(K・T)

# カラオケ交流会

みんな参加してね

カラオケ交流会を計画しました。

5月28日の日曜日

13時30分から。場所は綾部市高津町の「まねきねこ」です。

カラオケ部長として小室勝幸さんにお世話になります。

既に、予約されています。



皆さん参加して下さいね。上手や下手に関係なく、大きな声で歌いましょう！

皆さんのご協力で楽しいカラオケ交流会にしようと思っています。

【編集後記】

- ▼最近、黄砂がひどいですね。洗濯物を外に干すのも考えてしまいます。
- ▼花粉も飛び交っていますし、外出も大変です。
- ▼しかも紫外線を浴びるのも、あまり健康によくないとか。
- ▼色々と、昔に比べる変わってきました。